

平成26年6月26日

「千葉県安心こども基金」に寄付金を贈呈！

～ 千葉興業銀行とメットライフアリコ生命保険による共同社会貢献プログラム ～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、平成26年6月26日（木）にメットライフアリコ生命保険株式会社（代表執行役 社長 サシン・N・シャー）と共同で行う、社会貢献プログラムによる第4期寄付金を「千葉県安心こども基金」へ贈呈いたしましたのでお知らせいたします。

本寄付金は、「千葉県安心こども基金」を通じて、千葉県が行う様々な子育て支援施策に活用されます。

なお、両社による共同社会貢献プログラムは、千葉県が行う「チーバくんを活用した子育て応援事業」に協賛する事業者として、それぞれ金融機関また生命保険会社として初めて承認されたものです。

詳細は、[こちらをご覧ください。](#)

以上

**株式会社千葉興業銀行とメットライフアリコ生命保険株式会社による共同社会貢献プログラム
第4期寄付金の贈呈について**

株式会社千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）とメットライフアリコ生命保険株式会社（代表執行役 社長 サシン・N・シャー）は、平成26年6月26日（木）、2012年に開始した共同社会貢献プログラムの第4期寄付金を「千葉県安心こども基金」に贈呈いたしました。本寄付金は、「千葉県安心こども基金」を通じて千葉県が行う様々な子育て支援施策に活用されます。

なお、本活動は、千葉県が推進する企業参画型子育て支援事業（「チーバくんを活用した子育て応援事業」）に対する協賛事業（※）の一つとして承認されております。

（※）事業者が千葉県に対する子育て応援のための協賛金の寄付や、県の子育て応援に関する広報のサポート等を実施

記**1. 第4期寄付金の贈呈について**

- (1) 贈呈者：千葉興業銀行、メットライフ アリコ
- (2) 贈呈先：千葉県安心こども基金
- (3) 贈呈金額：51万6,000円（千葉興業銀行 25万8,000円、メットライフ アリコ 25万8,000円）

2. 共同社会貢献プログラムの目的

次代の担い手となる子どもたちの健やかな成長と子育て家庭の支援を目的としております。千葉興業銀行とメットライフ アリコは、本業におけるお客さまの安心のための基盤づくりのサポートに加え、千葉興業銀行の地域社会である千葉県に継続的に寄付を行うことで、千葉県の子育て家庭を応援する社会貢献活動を実施しております。

3. 共同社会貢献プログラムの概要

千葉興業銀行で取り扱っているメットライフ アリコの一時払保険商品の6か月間毎（上期：4月～9月、下期：10月～3月）の販売件数に500円を乗じた金額を、両社それぞれが寄付します。第4期寄付金は平成25年10月～平成26年3月分となります。今後も年に2回、継続して寄付を行ってまいります。

4. 「チーバくんを活用した子育て応援事業」について

千葉県が推進する企業参画型子育て支援事業の一つで、千葉県から承認を受けた協賛事業者は、千葉県に対する子育て応援のための協賛金の寄付や、県の子育て応援に関する広報のサポート等を行います。千葉興業銀行とメットライフ アリコはそれぞれ、金融機関として、また生命保険会社として初めて協賛事業者として承認されております。



※寄付金は千葉興業銀行とメットライフ アリコが拠出するものであり、お客さまの負担はございません。

※千葉興業銀行で現在取り扱っているメットライフ アリコの一時払い保険商品（平成26年3月31日現在）

定額個人年金保険「三大陸」、一時払終身保険「ビーウィズユー」「サニーガーデン」

一時払終身医療保険「プライムロード」

(別紙)

寄付金の活用事例について

これまでの寄付金は千葉県が推進する「チーバくんを活用した子育て応援事業」に活用されています。一部の活用例として、2014年3月に、千葉県庁内に「赤ちゃん休憩室」が設置されました。

■「赤ちゃん休憩室」について

(1) 目的

乳幼児連れの親子が安心して外出できる環境づくりを推進するとともに、子育て家庭を県全体で応援する気運の醸成を図る。

(2) 整備内容

おむつ替えのスペース・・・ベビーベッド・おむつ交換台等

授乳スペース・・・授乳用チェア・パーテーション・サイドテーブル等

※整備内容は施設ごとに異なります。

(3) 設置場所

(本庁舎) 千葉県庁本庁舎 2階県政情報コーナー

(出先機関) 地域振興事務所 8施設、健康福祉センター11施設、児童相談所 4施設



本件に関するお問い合わせ先

株式会社 千葉興業銀行

経営企画部 弓家 TEL (043)243-2111

メットライフアリコ生命保険株式会社

広報部 大上、宮田 TEL (03)6658-2293